

## ⇩ 平成16年法人企業の実態を公表

**Q** : 国税庁から、法人企業の統計をまとめたものが公表されたとか。どのような内容になっていますか？

**A** : 次のような内容になっています。

### 【解説】

国税庁は、このほど平成16年分の税務統計から見た法人企業の実態のとりまとめを公表しました。

それによりますと、法人の数は257万2,088社で前年に比べ1万8,953社増加。株式会社の数は104万379社、有限会社の数は143万2,883社で全体の96.2%を占めています。また、利益計上法人は84万6,630社、欠損法人は172万2,023社で、欠損法人の割合は67%。前年に比べ1.1%減少という結果になっています。

また、営業収入金額は1,449兆4,869万円で、前年より47兆1,400億円増加。所得金額は38兆9,498億円で、前年より6兆1,677億円増加といずれも増加、景気が回復傾向にあるということが窺えます。

一方、交際費の支出額は3兆4,393億円で、前年より252億円のマイナス。平成4年の6兆2,000億円をピークとして毎年下落しています。営業収入金額10万円あたりの交際費支出額は237円で、こちらも昭和38年からずっと下落しています。

また、寄付金の支出額は4,532億円で、前年より845億円のマイナス。このうち国や地方公共団体への寄付は1,296億円、公共法人や公益法人への寄付は669億円でした。

